

No.4 使役動詞

使役動詞の基本形

使役動詞+O+C 「O に C させる」

使役動詞は 3 種類！

① **let**(許可)

「やってもいいよ ♪」

② **make**(強制)

「つべこべ言わずやれや！」

③ **have**(依頼)

「やってくれへん？」

① **let**

let+O+原形 「O に～させる」

(ex) My father let me drive his car.

(父は私に車を運転させてくれた)

② make

(i) make+O+原形 「O に～させる」

(ex) My mother made me clean the room.

(母親は私に部屋の掃除をさせた)

(ii) make+O+過去分詞 「O を～してもらう」

※make+oneself+understood 「自分の言っていることを理解してもらう」

make+oneself+heard 「自分の言っていることを聞いてもらう」

の2パターンで出てくる

(ex1) She couldn't make herself understood in English.

(彼女は自分の言っていることを英語で理解してもらえなかった)

(ex2) I couldn't make myself heard because of the noise.

(騒音のため、私は自分の言っていることを聞いてもらえなかった)

③ have

(i) have+O+原形 「O に～させる」

(ex) I had him carry my bag.

(私は彼にかばんを運んでもらった)

(ii) have+O+現在分詞 「O に～させておく」

(ex) I can't have you saying such a thing.

(あなたにそんなことを言わせておくわけにはいかない)

(iii) have+O+過去分詞 「O を～してもらう/～される」

(ex1) I had my watch repaired at the store.

(私はその店で時計を修理してもらった)

(ex2) I had my bike stolen yesterday.

(私は昨日自転車を盗まれた)

— O と C の関係をチェックしよう！ —

① C に入るのが原形もしくは現在分詞の時

⇒ O と C の関係は**能動関係**(O が C するという関係)

(ex1) My father let me drive his car.

⇒私が運転するという**能動関係**

(ex2) I can't have you saying such a thing.

⇒あなたが言うという**能動関係**

② C に入るのが過去分詞の時

⇒ O と C の関係は**受動関係**(O が C されるという関係)

(ex1) She couldn't make herself understood in English.

⇒彼女の言っていることが理解されるという**受動関係**

(ex2) I had my watch repaired at the store.

⇒時計が修理されるという**受動関係**